
韓國日語教育學會・言語文化教育研究学会(日本)
共同開催 2020年度 國際學術大會(第37・38回)

■ 主題 ■

일본어교육의 연계와 확산-언어문화교육의 실천과 연구-
日本語教育のつながりとひろがり-言語文化教育の実践と研究-

◆ 基調講演

三代純平(武蔵野美術大学 教授)

◆ 招請企劃講演

曾秋桂(淡江大学 教授)・冷麗敏(北京師範大学 教授)

◆ 企劃發表

企劃Ⅰ：「日本語を教える」ことに留まらない日本語教師の役割とあり方を考える

企劃Ⅱ：海外の日本語教育におけるナレッジ・ブローカーの実践モデル

企劃Ⅲ：韓国における継承日本語に関する研究

企劃Ⅳ：ドイツの日本語教育

- 日 時：2020年 12月 5日(土) 10:00~18:30
- 場 所：オンライン学術大会
- 主 催：韓國日語教育學會・言語文化教育研究学会(日本)
- 主 管：韓國日語教育學會・韓國OPI研究會
韓國日本語教育ネットワーク(NET-JEK)
- 後 援：國際交流基金ソウル日本文化センター・韓國日本學會・
(株)時事Books・公益社団法人日本語教育学会(日本)・
台湾日語教育学会・中国日語教学研究會

韓 國 日 語 教 育 學 會

The Korea Association of Japanese Education

第37・38回 國際學術大會

<日程表>

日程	内容	日時
學術發表會	一般發表 [第1發表場~第7發表場]	10:00 ~ 12:15
休憩		12:15 ~ 13:00
開會式	開會辭, 祝辭, MOU調印式, 功勞賞授與式 [メインセンター]	13:00 ~ 13:40
休憩		13:40 ~ 13:50
基調講演	三代純平 (武蔵野美術大学 教授)	13:50 ~ 14:40
研究倫理教育	辛銀眞 (編集総括理事)	14:40 ~ 14:50
休憩		14:50 ~ 15:00
招請企劃講演	曾秋桂(淡江大学 教授) [第1發表場] 冷麗敏(北京師範大学 教授) [第2發表場]	15:00 ~ 15:50
休憩		15:50 ~ 16:00
學術發表會	企劃發表(企劃 I ~企劃IV) [第3發表場~第6發表場]	16:00 ~ 18:00
閉會式 (總會)	總會, 閉會辭 [メインセンター]	18:00 ~ 18:30

韓國日語教育學會

2020年度 第37・38回 國際學術大會

■ 主題 ■

일본어교육의 연계와 확산- 언어문화교육의 실천과 연구-
日本語教育のつながりとひろがり- 言語文化教育の実践と研究-

開會式・基調講演・招請企画講演・閉會式(總會)

メインセンター

時間	内容	司會
13:00~ 13:40	<p><開會式> 開會辭：檢校裕朗 (極東大學校/韓國日語教育學會 會長) 祝 辭：加藤 剛 (國際交流基金ソウル日本文化センター所長) 石井恵理子 (公益社団法人日本語教育学会 會長) 郭英淑 (韓國日本語教育研究會 會長)</p> <p><言語文化教育研究学会MOU調印式> 細川英雄 (言語文化教育研究学会 代表理事)</p> <p><韓國日本語教育研究會MOU調印式></p> <p><功勞賞授與式> 嚴泰相 ((株)時事Books 代表) 曾秋桂 (淡江大学 教授, 台湾日語教育学会 會長) 周異夫 (吉林大学 教授, 中国日語教学研究會 會長)</p>	李朱利愛 (梨花女大)
13:50~ 14:40	<p><基調講演> 産学連携でつくる日本語教育実践 -につばん多文化共生発信プロジェクトの挑戦- 講演者：三代純平 (武蔵野美術大学 教授, 言語文化教育研究学会) 討論者：金孝郷 (早稲田大学)</p>	相澤由佳 (聖潔大)
14:40~ 14:50	<p><研究倫理教育> 辛銀貞 (明知大學校/韓國日語教育學會 総括編集理事)</p>	相澤由佳 (聖潔大)
15:00~ 15:50	<p><招請企画講演> [第1發表場] 日本語教育のつながりとひろがり -AIとHIを兼ね備えた外国語(日本語)人材2.0の育成を目指して- 講演者：曾秋桂 (淡江大学 教授, 台湾日語教育学会 會長) 討論者：尹榮珉 (延世大學校)</p>	川口慶子 (崇實大)
	<p><招請企画講演> [第2發表場] 日本語教育のつながりとひろがり -中国における教師研修の実践と研究- 講演者：冷麗敏 (北京師範大学 教授, 中国日語教学研究會 教師研修専門委員会主任) 討論者：信岡麻理 (國際交流基金ソウル日本文化センター)</p>	飯干和也 (祥明大)
18:00~ 18:30	<p><閉會式> 挨拶：尹鎬淑 (韓國日語日文學會 會長) 黃永熙 (韓國日本語學會 會長)</p> <p><總會> 學會活動報告・會計監査・次期會長承認 閉會辭：檢校裕朗 (極東大學校/韓國日語教育學會 會長)</p>	李朱利愛 (梨花女大)

企劃発表

企劃Ⅰ：「日本語を教える」ことに留まらない日本語教師の役割とあり方を考える

第 3 発表場

時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
16:00～ 18:00	古屋憲章 (山梨学院大)	日本語教師の役割はどのように語られてきたか	金義泳 (한밭大)	辛銀眞 (明知大)
	松本明香 (東京立正短期大)	「留学生指導」という語りの協働的な構築者としての日本語教員の役割 －大学の一般教員へのインタビューから得られた省察－	金子るり子 (極東大)	
	松本裕典 (TLS袋井)	日本語学校の実務と実態にみる社会に組み敷かれた言語教育観 －現状に抗う日本語教師が考える自らの役割と使命とは何か－	吳先珠 (培花女大)	
	稲垣みどり (山梨学院大)	哲学原理に基づく複言語による対話実践 －複言語で日本語の「本質観取」することの意味－	工藤恵利子 (韓國放送通信大)	

企劃Ⅱ：海外の日本語教育におけるナレッジ・ブローカーの実践モデル

－ベトナムを題材にして－

第 4 発表場

時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
16:00～ 18:00	岡林花波 (名古屋大学日本法教育研究センター(ベトナム))	日本語教育現場における「自己教育力育成」 －学びを実践へ繋げる職場内での関わり－	坂口清香 (國民大)	角ゆりか (明知大)
	小西達也 (ハイフォン大)	職場の実践共同体から職場外の実践共同体へ	永野亜季 (釜山外大)	
	サイブ千賀 (JVMCHR外国語センター)	職場内への具体的な実践の実現へ －職場における実践共同体の変容－	高草木美奈 (大真大)	
	森末浩之 (Sun*(ダナン工科大))	職場の変化を促した実践 －失敗と成功－	飯尾幸司 (国際交流基金バンコク日本文化センター)	

企劃Ⅲ：韓国における継承日本語に関する研究

<韓国日本語教育ネットワーク(NET-JEK)企劃> (韓国継承日本語教育研究会)

第5発表場

時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
16:00～ 18:00	櫻井恵子 (韓国継承日本語教育研究会)	韓国における継承日本語教育の現状と課題	早矢仕智子 (宮城学院女子大)	朱峴淑 (高麗大)
	関陽子 (漢陽大)	韓国の継承語教育における教育項目から見た教育意識 -韓国での継承日本語教育を実践している自助グループへの調査から-	海野はるみ (水原科学大)	
	及川ひろ絵 (弘益大)	在韓日本人妻の韓日関係を取り巻く不安に関する少考 -2019年の状況を中心に-	寺田庸平 (弘益大)	
	川口慶子 (崇實大)	韓日バイリンガル児童によるナラティブ能力の発達	朴애스터 (檀國大)	

企劃Ⅳ：ドイツの日本語教育

第6発表場

時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
16:00～ 18:00	第1部「日本語教育の概要と実践」			金志宣 (梨花女大)
	倉持香 (VHS(生涯教育センター))	ドイツにおける日本語教育現況	奈呉真理 (慶熙大)	
	甲斐法子 (VHS(生涯教育センター))	ドイツのVHSにおける授業実践報告 -初級クラスの現場から-	本多美保 (梨花女大)	
	第2部「複言語・複文化主義にもとづいた日本語教育」			
	三輪聖 (デュッセルドルフ大)	ヨーロッパで日本語を学ぶ意味は何か -ヨーロッパの言語教育政策とドイツの学校教育から見えてくること-	齊藤明美 (翰林大)	
勝部ニクスドルフ 和花子 (バヴァリアン・インターナショナルスクール)	複言語児向け『わたし語ポートフォリオ』 -CEFRを親子のこたばの「共育」に文脈化する試み-	崔眞姫 (白石文化大)		

一般発表

■ 第1発表場

座長：李成根(水原大)

時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
10:00～ 10:30	澤田信恵 (同徳女大)	非対面による日本語会話授業の実践と課題	張允娥 (延世大)	朴孝庚 (漢陽사이버大)
10:30～ 11:00	長島倫子 (建國大)	学習者の自律的な学びを促す自己評価と探究学習の連係 －斉教授型の中級日本語会話授業での実践－	趙恩英 (釜山外大)	
11:15～ 11:45	岩井朝乃 峯崎知子 (弘益大)	教師は韓国の大学における教養日本語科目の オンライン化をどのように経験したか －教師による内省と学習者の満足度を中心に－	權靜 (培材大)	蔡永任 (空軍士官學校)
11:45～ 12:15	朴京愛 (建國大)	비대면 수업으로 행한 대학 일본어 교양수업 실천보고 －학습 흥미와 학습효과를 올리기 위한 시도－	徐洪 (檀國大)	

■ 第2発表場

座長：崔殷赫(仁川大)

時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
10:00～ 10:30	細井駿吾 (山中大)	カンボジア人日本語学習者の教師像について －インタビュー調査を通して－	渋谷雅円 (立命館アジア太 平洋大)	中村有里 (仁川大)
10:30～ 11:00	藤田智彦 (国際交流基金 ソウル日本文化 センター)	交流学习マッチングシステム開設の試み －オンライン交流学习促進の一方策として－	持田祐美子 (平澤大)	
11:15～ 11:45	大田祥江 西島阿弥子 (国際交流基金 バンコク日本文化 センター)	タイ「日本語パートナーズ」派遣事業7年間の歩み	小島堅嗣 (培材大)	成玟娥 (祥明大)
11:45～ 12:15	中井陽子 (東京外大)	話し合いの技能を高める活動の試み －中国人日本語学習者を対象としたオンライン授業の分析－	北内大威斗 (慶熙大)	

■ 第3発表場

座長：朴才煥(京畿大)

時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
10:00～ 10:30	徳間晴美 (明治学院大)	待遇コミュニケーションの観点を意識した ビジネス日本語科目に関する考察 －問題集を活用した実践を例に－	中村智子 (培材大)	秋葉多佳子 (熊本県立大)
10:30～ 11:00	寅丸真澄 (早稲田大 日本語教育 センター)	インターンシップ面接場面におけるコミュニケーション・ ストラテジー使用に関する一考察 －中国人日本語学習者によるロールプレイ会話の 質的分析から－	後藤歩 (한밭大)	
11:15～ 11:45	松崎真日 (福岡大) 磯野英治 (名古屋商科大) 檢校裕朗 (極東大)	ビデオ教材『映像で学ぶキャリアー 日韓の学生が専攻 言語を生かすために－』の制作における 理論的枠組みと内容について	古賀万紀子 (大正大)	伊藤沙智子 (韓國外大)
11:45～ 12:15	磯野英治 (名古屋商科大)	言語景観を活用した初級日本語教育教材開発のための アプローチと基礎的調査	千仙永 (東京大)	

■ 第4発表場

座長：趙大夏(서울女大)

時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
10:00～ 10:30	趙永祐 (国際交流基金 ソウル日本文化 センター) 山本実佳 (国際交流基金 日本語国際センター)	2015教育課程を意識した文化体験授業の試み －学習者アンケート結果からの一考察－	中村八重 (韓國外大)	李敬淑 (亞洲大)
10:30～ 11:00	齋藤明美 (翰林大) 齋藤良子 (国土館大)	日本語学習と日本、日本人、日本語に対するイメージ －韓国の大学生を対象とした経年調査の 結果からみえるもの－	尾崎達治 (全南大)	
11:15～ 11:45	川原薫乃 (東京都立大)	TBLTの実践における学習者の「気づき」	張良光 (가톨릭大)	小松奈々 (高麗大)
11:45～ 12:15	湯浅千映子 (大阪観光大)	学部留学生の初年次教育におけるビブリオバトル活動 －アカデミックライティング指導の一環として－	小出宗一 (江原大)	

■ 第5発表場

座長：李美淑(明知大)

時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
10:00～ 10:30	朴睦美 (大邱가톨릭大)	韓国入学者のカタカナ語表記誤用実態 －長音の誤用に焦点を当てて－	殷守希 (淑明女大)	申佼珍 (白石芸大)
10:30～ 11:00	安美彦 (神戸大)	日本語書き言葉における「形容詞＋条件節」の使用 －「現代日本語書き言葉均衡コーパス」を用いた 調査をふまえて－	林始恩 (韓國外大)	
11:15～ 11:45	鷹野恵 (筑紫女学園大) 佐々木良造 (静岡大) 香月裕介 (神戸学院大)	模擬授業におけるピア・フィードバックの分析 －教員養成段階での省察を促す場づくりのために－	李暲洙 (韓國放送通信 大)	白以然 (高麗大)
11:45～ 12:15	大場美和子 (昭和女子大)	日韓接触場面の話題開始と情報交換の分析 －会話データ分析の教材開発を目指して－	佐藤揚子 (明知専門大)	

■ 第6発表場

座長：尹鎬淑(사이머外大)

時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
10:00～ 10:30	加藤恵梨 (大手前大)	「きもち」と「こころもち」の副詞用法について	申媛善 (建國大)	高恩淑 (서울科技大)
10:30～ 11:00	成知炫 (韓國放送通信大)	意志表現に関する韓・日対照研究 －「つもりだ」を中心に－	池好順 (漢陽大)	
11:15～ 11:45	高先慶 (北海道大)	「-(으)실게요」と「ていただきます」の対照考察	金楨憲 (韓國外大)	張富妍 (延世大)
11:45～ 12:15	金智媛 (高麗大)	연인 간 애정표현 언어행동에 관한 한일 대조연구	申惠淑 (鮮文大)	

■ 第7発表場

座長：蔡京希(培花女大)

時間	発表者	発表主題	討論者	司會者
10:00～ 10:30	檢校裕朗 (極東大)	韓國日本語教育學會の動向と發展方向 －2019(20周年)～2020年を中心として－	諏訪昭宏 (釜山外大)	水沼一法 (釜山外大)
10:30～ 11:00	李承英 (光云大)	무로마치시대 『文明本節用集』에 나타난 連濁語의 혼동 연구	東ヶ崎祐一 (慶熙大)	
11:15～ 11:45	李京哲 孟垚 (東國大)	磨光韻鏡에 걸친 吳音國 規定의 문제점	白惠英 (牧園大)	宋淑正 (中源大)
11:45～ 12:15	盧文靜 (東京都立大)	入声音－kを持つ日本語と広東語の 閉鎖持續時間について －無声音－kと有気音－khを例に－	宋在漢 (山形大)	

<韓國日本語教育ネットワーク(NET-JEK)ブース>

韓國日本語教育ネットワーク(NET-JEK)の各団体の案内ブースがZOOM上に設けられます。
(ZOOMアドレスは、後程ホームページ上にご案内します。)

11:45～ 12:15	韓国継承日本語教育研究会 日韓コミュニケーション研究会 韓國日本語教育研究會(韓日研)(中等教育)
12:20～ 12:50	韓国OPI研究会 韓国協働実践研究会・協働実践研究会(日本) 韓国大学生日本語ディベート大会実行委員会 日韓コミュニケーション研究会